

## 和辻哲郎の二重性

檜垣立哉（専修大学教授／大阪大学名誉教授）

和辻の哲学がもつさまざまな二重的性格を通じて、そもそも自己と共同性との二重性が重要視されていた和辻のなかに、理論と散文、京都学派と東京学派などの接続になったことを、坂部恵の著作などを軸に探り、最後に坂部や廣松渉など東京学派の議論への、ある独自なつながりのあり方をみいだしていきたい。